

心豊かに夢を持ち、領土を築く人を育てる



財団 広報

2021 No.25

トピックス

- ▶ 少年少女ふるさと発見探偵団「秋マルシェ」ほか
- ▶ 新理事長就任のあいさつ

インフォメーション

- ▶ 第16回遠野市民芸術祭
- ▶ 国際理解講座
「もっと知りたい世界のあれこれ」(全4回)ほか

遠野文化研究センター移管

令和3年度佐々木喜善賞表彰式



こども本の森遠野ミニツアー＆ミニシアター(表紙写真)

9月11日、こども本の森遠野でミニツアー＆シアターが行われました。「ちびっこクラブ ちゅんちゅん」が披露した4演目の一つ『スイミー』では、音響にもこだわった迫力のある舞台が繰り広げられ、参加した子どもたちはスイミーとめぐる海の冒険を楽しんだ様子でした。

締結日を記念した特別展示

▶▶▶姉妹都市交流事業

イタリア・サレルノ市(8月8日)、アメリカ・チャタヌーガ市(9月15日)との姉妹都市締結記念日を祝し、遠野市民センター内でパネル展示企画を実施しました。今年で姉妹都市締結から、サレルノ市とは37周年、チャタヌーガ市とは4周年となります。世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、直接的な行き来ができない状況ですが、また交流が再開できることを信じています。



▲締結の経緯や国の情報、様々な現地写真が並び締結を記念した

秋マルシェでチャレンジショップ

▶▶▶少年少女ふるさと発見探偵団

10月2日(土)、遠野みらい創りカレッジを会場に、今年度4回目のふるさと発見探偵団の活動がありました。21名の団員は、同日に開催された「Adagio秋マルシェ」内で、缶バッジ、バスボム、プラバン、スライム製作の4店舗に分かれ、呼び込みでの集客や、チケットの販売、それぞれの作り方を丁寧に説明し接客に挑戦しました。探偵団の売上は、海外で学校建設や給食などを支援する団体に寄付されます。



▲お客さんに「バスボム」の作り方をレクチャーする団員

国際交流と相互理解をテーマに

▶▶▶遠野高校「新しい『遠野物語』を創る」プロジェクト

当財団では、今年度も遠野高校の「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」に参画しています。今年は22名の生徒と共に「これからの国際交流」をテーマに活動を行っています。感染症の影響で姉妹都市との行き来ができませんが、どのような方法で繋がりをもち続けていけるか、また、地域社会においては外国人と共生することが身近になる中で、どのように相互理解を深められるかを探求し、プロジェクトを進めていきます。



▲映像を活用した交流に向け、遠野について情報収集を行った

就任のあいさつ

理事長 小向 孝子

去る6月21日に開催された第4回理事会で理事長に互選されました小向孝子です。遠野市教育文化振興財団の教育文化の振興と国際交流の推進、さらに遠野市の受託事業の誠実な履行に積極的に取り組み、成果を上げてきた及川増徳前理事長の残任期間を引き継ぐことになり、責任の重さを痛感しております。7月に開館し多方面から注目を

集めているこども本の森遠野の運営も含め、生涯学習、芸術文化、国際交流など、遠野市教育文化振興財団の理念である“心豊かで夢を持ち郷土を愛する人を育てる”ために、市民の皆様に学びの機会を提供してまいります。微力ではありますが、皆様に愛される財団を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

遠野文化友の会

遠野文化友の会は「遠野」に関心を持つ人々が、文化的活動を通して地域に親しみ、その豊かな文化資源を未来へと繋いでいくことを目的とした、民間主体の交流と学びの場です。年間を通して、学習会や研修を開催しています。



▲研修(バスツアー)の様子

詳細や入会のご希望はこちら
(友の会HP)▶



設立10周年の節目を迎えて
平成23年(2011年)、『遠野物語』の新たな100年にむけて、遠野文化研究センターは創設されました。『遠野物語』を生んだ歴史や文化、風土を包括的に研究し、それを地域資源として生業や観光につなげていくことをめざして活動してきました。そして今年4月に設立10周年を迎えた同研究センターは、遠野が持つ文化的資源のさらなる発展のため、当財団へ移管されました。新たな遠野文化研究センターでは、従来の事業である「佐々木喜善賞」や遠野文化フォーラムの運営等に加え、民間団

体との連携や、当財団が長年培ってきた人材、ネットワークを活かした文化発信などが期待されます。
組織体制と事業連携
現在、遠野文化研究センター役員には所長の大橋進をはじめ、佐々木喜善賞選考委員会審査委員長、研究員(兼同審査委員)4人がおり、民俗学や郷土研究などの専門知識を持った学識経験者で構成されています。今後は、各研究テーマを活かした講座や、「遠野文化友の会」との連携による事業展開により、市内外を問わず、人々が遠野の文化や歴史に触れられる場を提供していきます。

佐々木喜善賞表彰式

遠野や『遠野物語』に関する応募作品から選ばれた優秀賞を表彰します。

令和3年 11月20日(土)

13:00~15:00 (開場 12:30)

市民センター大ホール(定員400名)

..... program

- ◆佐々木喜善賞表彰
- ◆講評
- ◆受賞者あいさつ
- ◆基調講演
「遠野の『かまど』と『草履』がアフリカへ
一岸田袈裟さんの国際交流活動一」

..... 令和3年度 受賞作品

- ◆佐々木喜善賞
小説「河童のめがね」
三輪 円香(千葉県)
- 絵本「かっぱとさくらのき」
野原(東京都)

- ◆奨励賞
小説「現代人を戦慄せしめよ」
高橋 拓(岩手県)

- ◆親子賞
イラスト「TONO3000」
ヒコ&マッキイ(岩手県)

★当日は受賞作品の展示があります。

※事前申し込みが必要です。
【お申込・お問合せ先】
主管 遠野市教育文化振興財団
TEL 0198-62-6191
e-mail mail@tono-ecf.or.jp

申込締切 11月10日(水)

..... 基調講演

「遠野の『かまど』と『草履』が
アフリカへ
一岸田袈裟さんの国際交流活動一」

遠野文化研究センター
研究員 菊池 弥生 氏
(第1回遠野文化奨励賞(現佐々木喜善賞)受賞者)

佐々木喜善賞とは

日本のグリム・佐々木喜善の業績を記念し、遠野や『遠野物語』に関する自由な作品を募集している。全国から応募作品が集まり、作品のジャンルは多岐にわたる。



▲佐々木喜善 ▲昨年度の表彰の様子

Information

国際理解講座

「もっと知りたい！世界のあれこれ」 (全4回)

インド、フィリピン&インドネシア、スロベニア、マラウイ。遠野にしながら海外の多文化に触れてみませんか？

- 時 間 各回18:00～19:30
- 場 所 市勤労青少年ホーム集会室(市民センター内)
- 定 員 各回15名
- 受講料 各回200円(高校生以下は各回100円)

【第1回】インド編

- 講 師 リベック・ヴァイバイ 氏
(インド・アッサム出身)
- 日 時 11月17日(水)
- 内 容 インドの文化や民族の多様性



【第2回】フィリピン&インドネシア編

- 講 師 青山 潤 氏
(東京大学教授)
- 日 時 11月24日(水)
- 内 容 2カ国でのウナギ調査について



【第3回】スロベニア編

- 講 師 菊池 大司 氏
(元外務省勤務・農家民宿lien遠野)
- 日 時 12月1日(水)
- 内 容 自然豊かで素敵な国について



【第4回】マラウイ編

- 講 師 西村 亜希子 氏
(JICA海外協力隊派遣中)
- 日 時 12月8日(水)
- 内 容 現地からオンライン生中継



遠野文化研究センター・遠野文化友の会共催講座

「沢里武治が見つけた『光のパイプオルガン』とは 宮沢賢治の口語詩～『告別』」

宮沢賢治の愛弟子・沢里武治にむけて書かれたと言われる口語詩『告別』をテーマに、二人の交流や沢里の音楽人生を読み解きます。

- 日 時 12月11日(土) 10:00～12:00
- 場 所 あえりあ遠野中ホール
- 講 師 遠野文化研究センター研究員
菊池 弥生 氏
- 参加料 無料
- 定 員 40名(※要事前申し込み)
- 特別ゲスト 遠野愛琴同趣会



▲沢里武治

ご寄附ありがとうございます
令和3年9月受付分まで

▼及川増徳様 100,000円
▼匿名寄附者様 3件

頂戴した寄附金は、寄附者の意向のとおり活用させていただきます。

寄附は、個人・法人問わず随時受付しています。詳しくは、事務局寄附採納担当までお問い合わせください。

遠野市民センター 50周年記念

第16回遠野市民芸術祭 舞台合同発表会、総合展示会、菊花展

市民が日頃の芸術活動の成果を披露します。
ぜひご来場ください。
(◆区分 日時/場所/入場料/内容)

◆オープニングセレモニー 10月30日(土)9:30～/市民センター大ホール/無料/市民センターバレエスタジオ出演

◆舞台合同発表会 10月30日(土)・31日(日)10:00～/市民センター大ホール/300円(高校生以下無料)/舞踊・邦楽・合唱・吹奏楽など

◆総合展示会 10月30日(土)10:00～16:30、31日(日)9:00～15:00/市民体育館/無料/生け花・美術・文芸・書道など

◆菊花展 10月30日(土)～11月1日(月)9:00～15:00/市役所本庁舎市民ホール/無料/色とりどりの菊の展示

詳細はこちらから
(当財団HP) ▶



第31回遠野青少年少女合唱隊発表会

子供たちの日頃の練習の成果をぜひご覧ください！

- 日 時 12月5日(日) 14:00～15:30(13:30開場)
- 場 所 みやもりホール
- 入場料 一般300円 高校生以下200円(未就学児無料)
※いずれも当日100円増
- ゲスト 千石 史子 氏(ソプラノ歌手)、
菅原 紀子 氏(ピアニスト)
- プレイガイド とびあ、みやもりホール、市民センター、
遠野市教育文化振興財団

Next ▶ 第44回遠野市民センターバレエスタジオ発表会
12月26日(日) 14:00～(市民センター大ホール)

新型コロナウイルス感染症の状況により、掲載内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは
遠野市教育文化振興財団(☎ 0198-62-6191) まで
e-mail mail@tono-ecf.or.jp
H P http://www.tono-ecf.or.jp/

教育文化振興財団 Facebook
トピックス随時更新中！

遠野市 財団 フェイスブック

GO

